

令和4年度

第4次将来構想をふまえた競技スポーツ関係事業について

目 標	<p>■オリンピック競技大会への出場選手数 パリ大会25名 ミラノ・コルティナ冬季大会5名</p> <p>■国民体育大会都道府県総合成績 天皇杯15位 (1,150点)・皇后杯15位 (650点)</p> <p>また、国民体育大会東海ブロック大会において、60種別以上の通過を目指す。また、そのうち40種別以上で1位通過を目指す。</p>
	<p>○トップチームによる次世代アスリートとの合同練習の実施 【連携組織加盟チームの100%】</p> <p>○全国トップレベル指導者の年間を通じた招聘 【年間5競技団体以上】</p> <p>○日本スポーツ協会公認指導者資格『コーチ1』『コーチ2』の取得 【年間5競技団体以上】</p> <p>○日本スポーツ協会公認指導者資格『コーチ3』『コーチ4』の取得 【年間5競技団体以上】</p>

第4次将来構想	事業名等	推進内容
1-① トップチーム連携支援	GIFUトップチーム連携プロジェクト	トップチーム連携組織設立
2-① スポーツ科学・高地トレーニングの活用	岐阜県清流アスリート強化指定選手サポート	GSSC・濁河TCにおける県強化指定選手・団体に対する科学サポート
2-② スポーツ科学を活用した指導者養成	講師派遣事業	強化指定チーム等の指導者へ理論・実践方法伝達
3-① 指導者資格取得支援	コーチライセンス取得支援事業【独自事業】 上級コーチライセンス取得支援事業【県委託事業】	コーチ1・2・3・4資格取得支援
3-② 次世代指導者の養成支援	優秀指導者招聘事業	トップレベルの優秀な指導者を招聘する競技団体支援
3-③ 優秀選手就業支援と活用	※事業としては実施しない	将来県内で指導者となっていく優秀選手の就業支援
4-① Jr.からトップアスリートまでの育成・強化	国体強化対策事業 未来の清流アスリート育成事業	日本一を目指す選手やチームを育成できる競技団体支援
4-② 次世代アスリート発掘・育成	清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト	優れた運動能力を有する小中学生の発掘と育成を推進
5-① 競技団体連携支援	※既存の会議等で実施を検討	既存の会議等で連携を図る機会の創出
5-② 競技団体組織強化支援	競技別競技力向上検討会等	競技担当制による強化練習等への定期的な視察とヒアリング実施
6-① 競技スポーツを支える体制強化	競技力向上対策事業	本県と競技力が拮抗している都道府県を視察して競技団体へ還元
6-② トップアスリート拠点クラブ運営・支援	岐阜メモリアルセンタートップアスリートクラブ トップアスリート拠点クラブ助成事業	陸上クラブの運営とクラブ形態のトップチーム支援
6-③ 本会管理施設の確保	競技力向上対策事業	前年度中の優先予約を推進
6-④ 特殊な器具及び用具の整備	特殊器具整備事業	特殊器具の購入により競技力向上が期待できる競技団体支援